



おしかた

押方小学校通信

令和5年 1月12日(木)

TEL (0982) 72-2239

FAX (0982) 72-2477

文責校長 尾崎 浩一

令和5年も充実した年に!

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

さあ、令和5年がスタートしました。始業式の校長あいさつで「有言実行」について少し話をしました。「自分がやりたことやってみたいことを、成功させる方法は一つしかないとわかっていた。当たって砕けろ、とにかくやれ、ということだ。」ということを紹介しました。目標を決め、まずはやってみること、これが大切です。それぞれの目標に向かって、努力を重ねる年であってほしいと願っています。

親の「よかれ」が子どもを追い詰める (犯罪心理学者が教える子どもを呪う 言葉・救う言葉)

上の言葉は、正月に帰郷した娘が読んでいた本の題名です。見た時に、ちょっとドキッとさせられ借りて読んでみました。著者は、法務省で1万人の犯罪者の心理を分析してきた、犯罪心理学の第一人者です。

親が「よかれ」と思っていることが子どもにとってはそうではないという「ボタンのかけ違い」が原因で問題化している場合が多く、さらに親は自分の信念を支持する情報ばかり集める「確証バイアス」に陥りがちだと指摘しています。

また、「みんなと仲良く」が個性を、「早くしなさい」が先を読む力を、「頑張りなさい」が意欲を、「何度言ったら分かるの」が自己肯定感を、「勉強しなさい」が信頼関係を、「気をつけて!」が(過保護・過干渉のため)共感性をそれぞれ破壊し、勉強を強いるほど子どもはやりたくなることも警告しています。このことは、全ての子どもに当てはまるものではないので、親が気を付けておけばよいのではないかと私は思います。

最後に、「親のせいでこうなった」という子どもに対しては、「それは一つの真実」としつつ、その現実を受け止め、これからどうしたいのかを考えるしかないそうです。その場合、蓄積している不満、怒り、寂しさといった感情を、誰かに話したり紙に書き出したりして、とことん整理するよう助言するそうです。読んでみて、困ったときに悩みを打ち明けられる存在がいるかいないかが大きな分岐点になるのではないかと思います。子どもと普段から何気ない会話ができることが大切なのではないでしょうか。

【2月の主な行事予定】

日	曜	内 容
1	水	租税教室
2	木	フッ化物洗口、新入学児童1日入学
3	金	ALT来校
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	全校朝会
8	水	
9	木	PTAあいさつ運動(2年)
10	金	ALT来校
11	土	建国記念の日
12	日	
13	月	振替休業日(18日分)
14	火	
15	水	第3回学校運営協議会・常置委員会
16	木	フッ化物洗口、委員会活動
17	金	ALT来校
18	土	学校参観日(学習発表会、学級懇談会)
19	日	
20	月	
21	火	ユネスコ・エコパークしおり6年生へ卒業記念品贈呈
22	水	
23	木	天皇誕生日
24	金	ALT来校、クラブ活動
25	土	
26	日	
27	月	ALT来校(1・2年外国語活動)
28	火	

2月の重点目標

自信をもって 発表しよう